

東横堀川の魅力空間づくりシンポジウム

東横堀川の

新たな可能性を

発見する。

〔主催〕大阪市建設局道路河川部河川課
〔問合せ〕大阪市建設局道路河川部河川課発注業務受託者・中央復建コンサルタンツ株式会社
e-mail: higashiyokobori@cfk.co.jp tel: 090 9157 8878



〔登壇者〕

大阪公立大学研究推進機構 特別教授

橋爪 紳也

名古屋工業大学大学院 教授

秀島 栄三

大阪公立大学大学院 准教授

武田 重昭

一般社団法人水辺ラボ 代表理事

株式会社ワイキューブ・ラボ代表取締役

杉本 容子

株式会社AJEP 代表取締役

海口 晴彦

〔場所〕大阪産業創造館 6階会議室E

参加者
募集!

2024.1.22(月)

19:00-21:00

〔参加費〕無料 〔定員〕80名(事前申込制)

大阪で一番古い堀川である東横堀川。川の上を高速道路に覆われ、また川沿いは閉鎖された空間が多く連なっています。そんな東横堀川ですが、今後、護岸の改修とそれに合わせた水辺整備を進めようとしています。新たに生まれ変わる東横堀川の水辺空間をどのように作り、これからどのように使いこなしていくか。今回は国内外の水辺や水都大阪の都市づくりに精通する専門家、東横堀川のまちづくりに継続して関わってきた方を迎え、東横堀川の新たな可能性を発見するトークセッションを行います。

① パブリック・コメント

ご意見お待ちしております

〔募集期間〕

2023年12月20日から2024年1月31日

東横堀川等(一部道頓堀川含む)において将来めざす水辺空間の考え方、今後の取組方針と進め方を取りまとめた「東横堀川等の水辺の魅力空間づくり基本方針(案)」にかかるパブリック・コメントでご意見を募集します。



参加申込
フォーム



2024.1.22(月) 19:00 - 21:00

[場所] 大阪産業創造館 6階会議室E

[参加費] 無料 [定員] 80名(事前申込制)

参加者
募集!

プログラム

- 東横堀川の今後の水辺整備に関する紹介
「これからの東横堀川の水辺整備について」
- 基調講演 橋爪紳也 特別教授
「東横堀川の水辺再生と世界の水辺の事例」
- トークセッション
「東横堀川の新たな可能性を発見する。」

登壇者



橋爪紳也 大阪公立大学研究推進機構 特別教授

大阪市立大学都市研究プラザ教授、大阪府立大学大学院経済学研究科特別教授等を歴任して現職。都市観光や都市文化、都市政策に関する総合的な研究を展開。大阪府と大阪市の特別顧問としてこれまで「水都大阪」に関する様々なプロジェクトに携わる。「水都大阪」の取り組みで日本都市計画学会石川賞を受賞。大阪市都市計画審議会会長。大阪府河川水辺賑わいづくり審議会会長。船場倶楽部特別顧問。東横堀川水辺プラットフォーム検討会座長。



秀島栄三 名古屋工業大学大学院工学研究科 教授

京都大学助手、名古屋工業大学講師等を経て現職。専門は土木計画学。名古屋市の堀川や中川運河の再生に向けて水環境、水辺の利活用等に関するハード・ソフト施策に総合的に携わる一方、水辺とまちの入口研究所 共同代表、ナゴヤSUP推進協議会 副会長として、新たなかわまちづくりを模索している。名古屋市内堀川まちづくり協議会委員、同中川運河再生検討委員会委員等を務める。東横堀川等水辺空間のあり方検討会座長。



武田重昭 大阪公立大学大学院 准教授

独立行政法人都市再生機構にて屋外空間の計画・設計などに携わった後、兵庫県立人と自然の博物館にて生涯学習プログラムの企画・運営を実践。ランドスケープ・アーキテクチャの視点から都市と人生を魅力的にする風景の営みについて研究している。東横堀川等水辺空間のあり方検討会委員。東横堀川水辺プラットフォーム検討会委員。



杉本容子 一般社団法人水辺ラボ 代表理事 / 株式会社ワイキューブ・ラボ代表取締役

民間コンサルタント、行政経験を経て、2011年にまちづくりコンサルタント事務所ワイキューブ・ラボを設立。水辺の魅力づくりを得意とし、構想づくりからクルーズガイドまで多様なフェーズで水都大阪のプロジェクトに長年携わっている。2006年の設立当初から東横堀川水辺再生協議会に携わり、現在までまちづくり担当幹事を務める。2020年には東横堀川初の水辺拠点「β本町橋」の運営主体となる一般社団法人水辺ラボを設立。2023年からは東横堀川水辺プラットフォーム検討会事務局を務め、β本町橋を起点に東横堀川のまちづくりを実践し続けている。



海口晴彦 株式会社AJEP 代表取締役

平成元年から都市計画コンサルタントとして活動し、令和元年に現在の会社を設立。これまで北十間川や天王洲地域など、都内の水辺と舟運の活性化に携わる。主な実績は都内各所での舟運社会実験、北十間川周辺整備、運河エリアライトアップマスタープラン策定、水門や橋梁等のライトアップ設計等。

誰もが気軽に楽しめる水上アトラクションの創生や水辺の活用を提唱する団体(一社)東京水の都推進協議会理事。

発見する。 新たな可能性を 東横堀川の

東横堀川の魅力空間づくりシンポジウム

シンポジウム会場



Osaka Metro「中央線」、「堺筋線」の「堺筋本町駅」から、徒歩約5分

申込方法

右記のQRコードから「申込フォーム」へアクセスして必要情報を入力してください。

申込多数の場合は抽選となりますのでご了承ください。

申込期間

2023年12月20日(水) 9:00～2024年1月15日(月) 17:00

結果通知: 1月16日(火) 予定

参加申込
フォーム

